

五年生の国語学習プリント⑦

名前

●季節の言葉1「春の空」³⁶ページ

【学習のめあて】

「枕草子」や俳句を音読し、ひびきやリズムに親しみ、春に関わる言葉に触れてみよう。

①みなさんが、「春らしいなあ。」「春のこんなところが好きだな。」「と思うのは、どんなときですか。また、「春」といって思いうかぶ言葉は何ですか。

②三六ページを読みましよう。清少納言は、春のどんなところがよいと感じているのでしょうか。音読しましょう。(何度か読みましよう)

③音読できましたか？
清少納言の考えに対して、「いいな」「共感する」と思うことや、「自分とは少しちがうな」と思うところなど、感じたことを書きましよう。

[Empty box for student response]

④三七ページを音読ましよう。(何度か読みましよう)

⑤今度は、自分が感じる「春」を文章に書きましよう。教科書の写真や言葉を参考にしたり、自分が「春」を感じた時に見たものや感じたことを思いうかべたりましよう。

⑥まずは、「枕草子 風」ですよ。続きを書きましよう。

春は
[Empty box for student response]

〈例〉春は屋下がりがよい。だんだんと暖かくなっていく春風にふかれながら、桜の花がゆれ、花びらが散っていくのがよい。

⑦次は、自由に「春」について文章に書きましよう。(俳句や詩を作ってみましよう。)